

東京都市大学WV部OB・OG会々員 各位  
(旧武蔵工業大学)

令和3年 7月17日  
会長 田口哲雄(44卒)

### 1 山小屋ワークのご案内

新型コロナウイルスのワクチン接種が本格的に始まりましたが集団免疫を獲得するにはもうしばらく時間がかかりそうです。例年9月に行っている現役による「山小屋ワーク合宿」は今年も9月末まで部活禁止のため実施困難な状況にあります。そのため、今年も昨年と同様にOB・OGによる「山小屋ワーク」を企画しました。なお、新型コロナウイルス感染予防対策のため食料やシュラフなどは個人での持参をお願いします。また、バーベキューなどによる懇親会は自粛する予定ですが、何卒趣旨をご理解の上参加申込をして頂きたいと思っております。

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況により中止することもあるのでご承知おきください。

### 2 OB・OG 会費納入のお願い

会費は昨年度 129 名の方々に 415,000 円納入頂きました。OB・OG 会の運営およびじんじろげ小屋維持のために引き続きご協力をお願いします。なお、今年度も昨年度に引き続き、極力印刷物での配布をメールでの連絡に切り替えるとともに、役員会も出来るだけ Web 会議で行うなど経費の縮減に努めて参ります。今後ともご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

### 3 山小屋の利用促進を考える会について（詳細は設置要綱を参照ください）

#### 山小屋利用促進を考える会 メンバー募集

我がワングル部のじんじろげ小屋は築50数年、当時の趣や環境を維持しつつ現役やOB・OGに利用されていますが、経年劣化が進むとともに利用頻度はとても少ない状況です。一方、ワングル部は現在400名を超えるOB・OGがそれぞれの分野で活躍されており、その知識と経験を今後の山小屋の運営に活かしていただきたいと考えております。具体的には以下が主な検討内容です。

- ・利用促進のアイデアと実践
- ・大規模修繕計画と実施
- ・運営資金調達

上記は簡単な内容ではありませんが、当時建築を担った先輩方のモチベーションに負けない有志メンバーを年代に関係なく募集いたします。ぜひ得意分野の力を持ち寄って、プロジェクトに参加してみませんか。近い代のチームでの参加も歓迎します。

募集期間： 2021年12月31日まで

連絡先： OB・OG会メールアドレス: [tcu.wondervogel.ob@gmail.com](mailto:tcu.wondervogel.ob@gmail.com)

もしくは山小屋担当、川辺和夫(S48卒) Tel 090-7222-9715 (SMS可)

## 山小屋ワークについて

- 1 日時：令和3年9月18日(土)15:00現地集合 9月19日(日)13:00現地解散
- 2 場所：じんじろげ小屋
  - ・宿泊：じんじろげ小屋またはテント(個人用)
  - ・装備：シュラフ、雨具、着替え、マスク等
  - ・食料：3食(18日夕、19日朝、昼)、嗜好品(アルコール可)
  - ・ワーク：小屋とトイレの掃除、薪割り、草刈、ごみと不用品の撤去  
水源調査、山小屋総点検、その他
- 3 小屋泊の場合も感染予防のためシュラフ等の利用をお願いします。
- 4 参加希望者は、宿泊種別(山小屋又はテント持参)を記載してこのメールに返信して下さい。なお、近況も併せて報告頂ければ幸いです。

※この案内を郵送で受けた方はお手数ですが、氏名、卒業年、連絡先(電話番号等)、宿泊種別(山小屋泊又はテント持参)を記載して、下記メールアドレス又は山小屋担当の川辺まで連絡をお願いします。(8月20日まで)

OB・OG会メールアドレス： tcu.wondervogel.ob@gmail.com

山小屋担当：川辺和夫(S48卒) Tel 090-7222-9715 (SMS可)

## 会費のお支払い方法について

**OB会費 3,000円/年**

**ゆうちょ銀行 口座名義 東京都市大学WV部OB会**

■ゆうちょ銀行(郵便局)からの振替口座 **00190-1-587731**

郵便局に備付けの「払込取扱票」に記入して窓口でお申し込みください。または、郵便局のATMでは、現金のほか通帳またはキャッシュカードもご利用いただけます。

電信扱いは手数料が高いのでお勧めしません。

■他金融機関からの振込口座 **店 (019) 当座 0587731**

銀行やコンビニのATMもしくはインターネット振込をご利用ください

担当 飯島五郎(元年卒) 080-6881-0506

※OB会費は8月31日までに納付お願いいたします。

# 「山小屋の利用促進を考える会」設置要綱(案)

令和3年6月

東京都市大学 WV 部 OB・OG 会

## 1 設置

山小屋の利用促進を図ることにより多くの OB・OG に山小屋の現状及び課題を周知し山小屋への理解を深め今後の山小屋運営の道筋をつけるため「山小屋の利用促進を考える会」を設置する。

## 2 現状と課題

(山小屋利用及び維持管理の現状)

現役の利用として新人歓迎合宿や山小屋ワーク合宿を行っており、ワーク合宿に合わせて例年二十数名の OB・OG が「山小屋 OB・OG 会」で利用している。一般の利用としては OB・OG 個人及びその関係者のわずか年数回である。なお、山小屋の借地代は OB・OG 会が負担し、山小屋の維持補修等に関わる費用は山小屋利用料収入及び OB・OG 会費で賄っているが、大規模修繕費は OB・OG の寄付に頼っている。

(課題)

- ・山小屋に対する理解を深め OB・OG 会費納付率を上げる必要がある
- ・築後 50 数年を経ているため今後修繕費は数百万円規模になることが想定される。
- ・長年訪れていないと利用方法がわからなかったり不安な面がある。(行き方、林道や小屋の開錠、備品類の利用等)

## 3 検討事項

- ・山小屋の利用促進に関すること (アイデア)
- ・山小屋への理解増進に関すること (現状の理解、情報の共有)
- ・山小屋の大規模修繕費の積立に関すること (修繕や運営資金の工面方法)
- ・山小屋利用者の範囲拡大に関すること (在校生、校友会、自然の家、制限なしなど)

## 4 委員

委員は、OB・OG 会役員、現役及び OB・OG の中から応募により決定する。

委員長は、委員の互選により決定する。

## 5 会議

会議は必要に応じて委員長が招集し、委員長がその議長となる。

委員長は会議において必要があると認めたときは、委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聞くことができる。

会議は対面又はオンラインで開催することとする。

## 6 想定期間 3年間

令和3年7月1日

東京都市大学体育会ワンダーフォーゲル部

OB会現役役員兼副部長 奥泉 桜(3回生)

OB・OG会の皆様

### 現役からの報告

富士山も山開きの頃となりました、いかがお過ごしでしょうか。コロナの影響で束の間晴れの外出もできず、コロナの収束が待ち遠しい限りです。

はじめまして、東京都市大学ワンダーフォーゲル部OB・OG会現役役員兼副部長を務めております、3回生の奥泉です。今回OB・OG会の皆さんに現役部員の活動状況について知っていただこうと思い、このような形ですが紹介させて頂きたいと思います。

現在部員は、4年生5名、3年生10名で活動しています。コロナの影響により大学側から部活動の制限がされていますが、新入生、新2年生から部員を募集し現在各学年3,4人の入部が決まり、まだ検討中の学生も数人います。後輩がいなかった私たち3年生にとってはとても嬉しいことです。

前述しましたように、大学の方からの指示で後期が始まるまでの期間(9月下旬頃まで)、部活動の合宿も含めた活動が制限されています。そのため、合宿等も昨年度より一度も行うことができず我慢する日々が続いています。しかし、個人的に登山をしたりキャンプをしたり、走り込みをするなど体力づくりに励んでいるという声も同期から聞いています。

現在はこのような状況ですが、ワンダーフォーゲル部として活動が再開できる日を心待ちにしてコロナの収束を願うばかりです。そしてまたOB・OG会の皆さんにワーク合宿でお会いできる日を心待ちにしています。

今後OB・OGの皆さんを頼ることもあるかもしれませんが、その折には私たちワンダーフォーゲル部をどうぞよろしくお願ひ致します。

## 令和2年度東京都市大学WV部OB・OG会活動報告（令和2年4月～令和3年3月）

令和3年4月

東京都市大学WV部OB・OG会

令和2年度のOB・OG会活動は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により役員会は全てオンラインで行った。また山小屋関係では地元関係機関への挨拶や山小屋偵察が実施出来なかったが、大学の方針により現役のクラブ活動が禁止されたためOB・OGだけによる山小屋ワークを実施した。

○第1回役員会をオンラインで開催 R2年4月

- ・新体制での役員の役割分担などを確認をした。
- ・今後の新型コロナ感染の収束状況をみて年間活動計画を決めることとした。
- ・今後もWeb役員会を活用し時間や経費の節減に努めることとした。

○令和2年度年間活動計画等を決定 R2年5月 第2回役員会

- ・現役のクラブ活動禁止により山小屋の維持管理が1年以上行われないためOB・OGだけによる山小屋ワークを計画した。
- ・新たに、OB・OG会や山小屋の在り方などを話し合う検討会の設置を立ち上げることにした。

○会員向け資料の発信 R2年7月 第3回役員会

- ・令和元年度活動報告、令和2年度活動計画のほか山小屋ワークの案内、OB・OG会費納入のお願いなどOB・OG会員向け資料の内容を確認しメール（一部郵送）で発信した。

○OB・OGによる山小屋ワークの実施の是非について検討 R2年8月 第4回役員会

- ・コロナ感染拡大が続く中、山小屋ワークの実施に批判的な意見があったが、1年以上山小屋の維持管理が行われていないこともあり感染対策を十分にとりOB・OG会主催で行うこととした。

○山小屋ワーク：OB, 家族14名 R2年9月19日・20日

- ・山小屋ワークを主目的とし懇親会は自粛した。
- ・マスクの装着やアルコール消毒など感染予防対策を周知徹底し小屋の使用に当たり清掃・除菌を行った。また、食料や炊事の共有を避け食事や宿泊箇所の分散（小屋、テント、車）などソーシャルディスタンスの確保に努めた。
- ・小屋清掃、薪割り、除草、粗大ごみ片付けやトイレの汲み取り作業などを行い、水源の清掃を行い破損した水道管の修繕をした。

○（仮称）山小屋検討委員会の設置 R2年11月 第5回役員会

- ・本委員会設置の趣旨について議論し本会名称を「山小屋の利用促進を考える会」とした。
- ・本委員会では今後のOB会の在り方等についても併せて検討していくことにした。
- ・遠隔地の委員や参加のし易さを考慮して委員会はオンラインでも可能とした。

○「山小屋の利用促進を考える会」の設置要綱 R3年2月 第6回役員会

- ・本委員会の設置要綱の作成に当たり設置目的や山小屋が抱える現状や課題を整理した。
- ・委員の選任方法等については応募方式が良いという意見があった。

○卒部会をオンラインで開催 R3年3月

- ・OB・OG会を代表して会長より卒部生へ祝辞を述べるとともに、OB・OG会則を配布し会の目的などを説明してOB・OG会への理解と協力を求めた。

# 令和2年度 東京都市大学ワンダーフォーゲル部OB・OG会 会計報告

令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日

(一般会計)

単位:円

収入			支出			
科目	予算	決算	科目	予算	決算	備考
元年度繰越金	216,067	216,067	山小屋借地費	70,000	69,400	借地年間費用
OB会費(2年度)129名	450,000	415,000	山小屋維持・修繕費	130,000	13,470	保険、消耗品補充費用
山小屋宿泊費収入		51,000	山小屋活動費	40,000	-	山小屋偵察、関係機関訪問(実施できず)
受取利息		2	通信費	30,000	10,479	郵送費用(年度報告、会費案内)
			事務用品・印刷費	40,000	14,059	報告書作成費用、OB会の印鑑作成
			渉外費	20,000	30,000	卒部生へのお祝い金
			交通費	30,000	-	オンライン会議実施のためなし
			特別会計へ繰出し①	300,000	300,000	山小屋大規模修繕費積立金として
			雑費	6,067	660	振込手数料
総収入	666,067	682,069	総支出	666,067	438,068	

残高	244,001
----	---------

(特別会計)

単位:円

収入			支出			
科目	予算	決算	科目	予算	決算	備考
元年度繰越金	794,000	794,000	かたつむり発行	150,000	-	印刷・製本費用(未実施)
①一般会計から繰り入れ	300,000	300,000				
受取利息		9				
総収入	1,094,000	1,094,009	総支出	150,000	-	

残高	1,094,009
----	-----------

上記の通り、報告いたします。  
 令和3年3月31日 会計 飯島 五郎

## 令和2年度 監査報告

幹事は、会計担当責任者から提示された令和2年度の会計帳簿、領収書類、預金通帳類および現金について、相互に照会しました。  
 結果、帳票類は正確に記載され、領収書類は整理保管され、会計処理は適正に行われていることを確認しました。

以上

令和3年5月1日  
 会計監査 上野 潔

令和3年5月10日  
 会計監査 城所 孝司

# 令和3年度 東京都市大学ワンダーフォーゲル部OB・OG会 予算計画書

令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日

(一般会計)

単位:円

収入		支出			
科目	予算	科目	予算	備考	
2年度繰越金	244,001	山小屋借地費	70,000	借地年間費用	
OB会費(令和3年度)140名	420,000	山小屋維持・修繕費	150,000	保険、ワーク備品、消耗品補充費用、維持・修繕部品	
		山小屋活動費	40,000	山小屋偵察、関係機関訪問	
		通信費	14,000	郵送費用(年度報告、会費案内)	
		事務用品・印刷費	20,000	報告書作成費用	
		渉外費	20,000	卒部生へのお祝い金	
		交通費	30,000	役員会(4回)	
		特別会計へ繰出し①	300,000	山小屋大規模修繕費積立金として	
		雑費	20,001		
総収入	664,001	総支出	664,001		

(特別会計)

単位:円

収入		支出			
科目	予算	科目	予算	備考	
2年度繰越金	1,094,009				
①山小屋大規模修繕費積立金	300,000				
総収入	1,394,009	総支出	0		

作成 : 令和3年5月30日 会計 飯島 五郎  
 承認 : 令和3年5月30日 役員会

# 2021年度(令和3年度) 東京都市大学ワンダーフォーゲル部OB・OG会 活動計画書

2021年4月1日

日付	活動	内容	担当
2021年4月中旬	第1回役員会	年間計画および予算計画の決定 山小屋の利用促進を考える会の発足準備	全役員 (Zoom)
2021年4月中旬	大学事務局等挨拶	事務局長、学生支援部長	会長、副会長、総務部長
2021年5月中旬 ～6月中旬	山小屋地元関係機関挨拶 山小屋偵察	佐久市協和財産区及び望月少年自然の家他	会長、副会長、総務 山小屋担当、現役
2021年6月中旬	第2回役員会	山小屋偵察結果の確認。山小屋OB会の企画。 会員への広報(山小屋OB会開催案内、令和2年度活動・会計報告、会費納入の案内等)の準備。 山小屋の利用促進を考える会の委員募集	全役員
2021年7月中旬	文書発送作業	会員への山小屋OB会案内文書等広報の発送作業。	総務
2021年8月下旬	第3回役員会	山小屋OB会の出席者確認。OB会当日の段取り(食料計画、司会進行、等)の決定。事前準備。	全役員
2021年9月中旬	山小屋OB会	現役部員の山小屋ワーク合宿期間中に開催。 山小屋のワーク活動。OBと現役の親睦会。	全役員
2021年11月下旬	第4回役員会	山小屋OB・OG会のレビュー	全役員
2022年2月下旬	第5回役員会	活動報告及び会計監査と会計報告。2021年度の活動の検証。	全役員
2022年3月上旬	4年生の歓送会	現役部員主催の卒業生歓送会にOB会から代表者が出席。	会長、副会長、他

※役員会・検討会の日程は進捗により随時追加・変更する。



ワーク合宿の様子

2020/9/19,20

